

30202木造家屋建築工事における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	14~15	母屋解体工事の作業中、外壁のモルタルをバールで撤去していたところ、200角位のモルタルが高さ1.5mの所から落下し、左足に当たり骨折した（安全靴着用）。	32	6	711	1~9
2	2017	12	11~12	倉庫外部の片付け中、4m上の石垣の草を取っているとき、道具を受け渡したあとにバランスを崩し、転落した。その際、落下防止の命綱をつけていなかった。	44	1	418	1~9
3	2017	12	16~17	新築工事現場において、鋸を打とうと思い、高さ3m50cmの足場の上を移動していて、足を踏み外して転落した。	52	1	411	1~9
4	2017	12	13~14	事務所新築工事現場にて建方作業中、2階の固定されていない部材につかまった際に部材が外れ2.5m下に落下し負傷した。	26	1	415	1~9
5	2017	12	11~12	脚立と脚立との間に足場をかけ、天井貼り工事中、足を踏み外し、玄関の床の段差の角に胸をぶつけ負傷したものである。	64	1	411	1~9
6	2017	12	9~10	新築工事現場において、強風で外れたシートを張り直す作業をしていたとき、シートの上で滑って転んでしまい、その際に90cmほどの高さの足場に右脇を強打した。その日は痛みを我慢して仕事をしたが、翌日も痛みが治まらなかったため病院を受診した。	62	2	411	1~9
7	2017	11	16~17	個人宅の軒先板張替工事にて足場解体のため、脚立で上に上ろうとしていた。脚立の2段目~3段目の途中でバランスを崩し飛び降りたところ、ちょうどその場にあったプランターに足を	48	3	371	50~

				突っ込み、右足を捻った。その際に右足踵を骨折、及び筋を損傷したものである。				99
8	2017	11	16～ 17	住宅新築現場で、作業終了後トイレへ行こうとした際、安全通路の前で、外装大工が作業をしていた為、邪魔をしては悪いと思いきりのブロック（約H1200）に上ってトイレへ行き戻って来た際同じようにブロックの上から飛び降りて着地した時に、バランスを崩して足をひねり負傷する。	24	3	418	10 ～ 29
9	2017	11	9～ 10	大工工事中、2Fより降りようとしたが、仮はしごが通常と反対側に移されていたため、元の位置に戻そうとしたところ転落し、頭部及び胸椎を骨折した。	67	1	414	1～ 9
10	2017	11	13～ 14	個人宅新築工事において、基礎打設工事の為、コンクリート圧送車を使用していたところ、圧送車のアームが足場に触れ、その衝撃で足場の一部が落下し、作業員の太ももに当たり負傷したものである。なお、現場は勾配があり、道路より下での作業であった為、圧送車のアームを足場の上へ伸ばし、ホースを下へ垂らしながらの作業であった。	33	4	411	1～ 9
11	2017	11	13～ 14	個人宅建築現場にて、強風のため、高さ2m弱の足場の上で外壁のタフシートの補強作業を行っていた。作業中、降雨のため、濡れた足場の段差に足を滑らせてしまった。単管を掴もうとしたが、掴むことが出来ず、回りながら肩から落ち転倒した。ヘルメットは着用していたが、落ちる際にずれ、左前側頭部を負傷した。検査の結果、左前側頭部を骨折していた。	65	1	411	1～ 9
12	2017	11	14～ 15	個人宅リフォーム工事において、ハンマーとスクレイパーにて台所流し前壁タイルを解体作業中、タイルの破片が右目に飛んで来て負傷した。痛みはあったものの我慢していたが、一部視覚が見えなくなり、後日病院で受診する。	40	4	523	10 ～ 29
13	2017	11	11～	ケースエリアにおいて、パレット奥に積まれたダンボール入り商品を持ち上げ、通路反対側のベルトコンベアに投入しようと	49	6	364	1～

			12	した際、腰部を捻り負傷してしまった。					9
14	2017	11	14～ 15	建築現場（個人宅新築工事）で、フレーミング工事中に、外装の壁の外れた釘を電動工具を使い打ち直そうとしたら、失敗し釘が飛んで右目にぶつかり、白目部分に刺さったため、病院へ行き受診した。	45	4	169		1～ 9
15	2017	11	9～ 10	高さ1.8mの脚立を並べ二段目に足場板をゴムバンドで固定をし、その上に乗り梁を上げる作業をしていた。その作業を終えて降りる際に、誤って足を踏み外して転倒した。	71	1	411		1～ 9
16	2017	11	10～ 11	新築作業現場において、建前の母屋の上で作業準備中に突風にあおられ、落下した。落下時ヘルメットを着用していた。意識はあったが、救急車を呼び搬送した。	67	1	415		1～ 9
17	2017	10	11～ 12	卵新棟現場の玄関にて壁パネル貼り作業の際、脚立から転落し、胸を打ったと考えられる。	58	1	371		1～ 9
18	2017	10	10～ 11	壁ぬり作業中、モルタル土を運ぶ際、バランスを崩し足元がふらついて転倒した。	61	2	416		1～ 9
19	2017	10	8～9	会社の駐車場でトラック（4t）に荷物（グレイティング：側溝にはめる鉄製の器具、重さ3～4kg、台車リフトなし）をしゃがんで両手で持ち、高さのある荷台へ積みこもうとして腰を上げ、捻ったら、大きな痛みを感じ動けなくなった。	24	19	921		1～ 9
20	2017	10	14～ 15	自社作業場兼倉庫において、倉庫の2階部分に置いてあった資材が通行の邪魔で危なかったため、片付けようと両手に資材を持って階段を下りていたとき、資材を持っていたためバランスを崩してしまい、階段の1.3m付近から転落し、床に置いてあった成型機に右手をついて庇ったが、強く手をついたため手首と手の平を負傷したものの。	45	1	413		1～ 9
			11～	多目的集合新築工事のため、基礎工事をしていて。手持ちサンダーで鉄筋を切断したとき、手が滑りサンダーを落としてし					10

21	2017	10	12	まった。サンダーは回転したまま本人の左足親指のところに落ち、負傷した。	64	4	153	～ 29
22	2017	10	11～ 12	新築家屋前の路上で、堀用のブロックを移動している時に、別のパレットに積んであったブロックが、積み方が不安定であったため倒れてきて、左足親指を負傷した。	23	5	523	1～ 9
23	2017	10	18～ 19	現場の片付けが終わり、玄関の戸閉まりを確認して、帰る時に養生された玄関前から平らにならされていない地面との段差に足を踏み外して転倒し、左足首を捻挫した。当時、日も暮れて暗くなっており、足元が見えない状況でした。	28	2	417	1～ 9
24	2017	10	9～ 10	現場内歩行中に、段差で左足を強くくじいた。（床コンクリートと砂利の境目）左足をくじいた時、ブチッと音がして、歩行が出来なくなった。（床コンクリートと砂利の境目には少々段差あり。）	41	2	417	1～ 9
25	2017	10	8～9	2階の本棚の中を塗ろうとした際、脚立から足を滑らせ、脚立と一緒に倒れて床に肘をついたところに脇腹が乗った状態になったと思われる。痛みはあったものの1日作業を終え、翌日になっても痛みが治まらなかった。骨折が判明した。	65	1	411	10 ～ 29
26	2017	9	11～ 12	倉庫屋根張り替え工事現場で、屋根に上がり、張り替えをしている時に足を滑らせて転倒して足などを負傷した（高さ約2m50cm）。	42	1	415	1～ 9
27	2017	9	12～ 13	改修工事現場において、2階の壁下地板を張る作業中、2階の屋根に上がる為、足の伸縮が自在な脚立を1階屋根上から立てかけて上がっていた所、脚立が横滑りしてしまい脚立ごと1階屋根上に倒れて落下（高さ約1.5m）して脊椎骨折となる。	63	1	371	1～ 9
28	2017	9	14～ 15	2階床面の桂の上に登り作業中、足元の赤土で桂の腐食に気づかず桂が欠けたため滑落した。	45	1	415	1～ 9
				住宅の新築現場で、屋内で建具の取り付け作業をしているとき				10

29	2017	9	10～ 11	に、脚立の2段目に乗って取り付けようとして、バランスをくずして、脚立から転倒した。	73	1	371	～ 29
30	2017	9	12～ 13	被災者は負傷当日、新築住宅の現場状況確認作業を終え、午前中に帰社、所定の駐車場に駐車するつもりが駐車場前に仕入業者の車が停まっていた為入れず、別の場所に車を入れ、事務所に置いた弁当を取りに行き、通常通り休憩室で昼食を食べる前に別の場所に駐車した車を移動するため、車の所まで歩いて行った時、歩道と車道の10cm位の段差につまずき転倒。縁石に足をぶつけて右足スネ、右足首を骨折した。被災者は小走りで移動、足元の注意が欠如。	39	2	419	10 ～ 29
31	2017	9	14～ 15	新築工事現場に於いて、脚立に乗り玄関の軒天を貼る作業に従事中、足を滑らし身体のバランスを崩し転落（約1.5m位）し、左手首を骨折したものである。	40	1	371	1～ 9
32	2017	9	10～ 11	リフォーム工事に於いて、ステップ足場を移動中、空中で足場を踏み外して手をついた際に、左手、左腕、両ヒザを傷めた。	50	1	414	1～ 9
33	2017	9	11～ 12	建て方初日、二階小屋梁掛け作業中、クランプで吊られた中梁を掛けようとしたところ、梁の一番上のドリフトピンが打ちこまれていないのに気付かず、梁を落とそうと左足で踏んだ際に梁が下へ抜け落ち、バランスを崩し二階床へ足から落下し、受け身を取ったが身体の左側全般を強打した。	43	1	415	100 ～ 299
34	2017	9	10～ 11	解体現場にて、上部にある資材等を移動させるため、1.2mの高さの脚立上部に登り作業、雨のため足をすべらせ落下し、骨折した。	61	1	371	1～ 9
35	2017	9	14～ 15	木造平屋建て内部ステージ足場（2段）上で、移動中に足場布板につまずき床板と本梁のすき間から落下し、土間コンクリートに落ち左肩と胸部を骨折した。丸柱と中梁は集成材で、サンダー掛け仕上げを行う為、その時はネットが張られていなかった。	63	1	411	10 ～ 29

				た。				
36	2017	8	16～ 17	事業所倉庫作業場で増築工事中、テント（ブルーシート）片付ける際、角材に躓いて転倒し、右中指の第2関節を脱臼した。	58	2	522	1～ 9
37	2017	8	16～ 17	住宅解体現場で、コンクリート製布基礎の解体作業を人力で行っていた。大ハンマーを振り下ろした際、勢いのあまりバランスを崩し、ハンマーを握っている左手人差し指第1関節上部を、布基礎立ち上がり角に誤って打ちつけ負傷した。	75	3	364	1～ 9
38	2017	8	11～ 12	外部塗装工事中、作業スペースが狭かったため、飛散防止ネットにもたれて作業していたとき、飛散防止ネットを留めてあったロープが破損して、1階の足場より転落し負傷した。	57	1	411	1～ 9
39	2017	8	11～ 12	解体工事作業中、現場内に落ちていた木の板にクギが刺さっていたが、それに気付かず踏んでしまい、クギが上を向いて刺さっていたため、左足裏上部を負傷した。負傷日より痛みは少しあったが、仕事出来る程度の痛みだったため就業を続けたが、痛みが酷くなってきた。	51	9	521	1～ 9
40	2017	8	16～ 17	新築工事現場で脚立から降りる際、足を踏み外し転倒した。腰に工具を提げていたため、床を体の間に工具が挟まり、右側尻を強く打ちつけた。立ち上がれない程の痛みを感じたため、周囲の協力を得て、車で病院を受診した。診断の結果、右腸骨骨折と診断され、その日に入院となる。	60	1	371	1～ 9
41	2017	8	15～ 16	基礎工事作業中、型枠を組み、コンクリート打設後に、雨対策のためビニールで型枠の上を養生（上にかぶせる）を2人でしていたとき、被災者はビニールを押さえていた。相手がカッターでビニールを切るときにタイミングが合わず、指に当たり負傷した。	34	8	364	1～ 9
42	2017	8	14～ 15	商店が所有する母屋を回収していた。外屋のトタン解体中に足を滑らせ、足場との間に転落した。（高さ2m10cm）	65	1	415	10 ～ 29

43	2017	7	14~15	倉庫外壁修繕工事作業中、トタン打ちをしていて、乗っていた脚立（高さ約2m）からバランスを崩して飛び降りた際、着地時に左足を負傷した。	62	3	411	1~9
44	2017	7	13~14	被災者等が2台の脚立を使って地上1.4mに足場板を置き、その上で作業していた。2人が中央に寄ったために重みで足場板が折れ、地面に落下した際に工事途中の配管に左足の踵を打ち付けた。	66	1	411	1~9
45	2017	7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ足場と共に落下した。	54	1	415	1~9
46	2017	7	9~10	一般住宅の雨樋取り替え作業中に軒樋を持っていて樋の端がつかえてバランスを崩して石垣の上から下の道路に足から落ちて左足踵を骨折してしまった。	59	1	417	10~29
47	2017	7	15~16	住宅大工工事現場に於いて、二階の天井下地を造作作業中に、釘打ち機を使用していたところ、誤って釘が跳ね返ってきて左目に当たった。しばらく様子を見ていたが痛みが引かなかった。手術が必要と言われた。	56	4	169	1~9
48	2017	7	10~11	自社倉庫内に於いて、当日は現場が無かったため倉庫で作業中、木材の端材で倉庫で発生するゴミを入れるゴミ箱を作っていた時、釘打ち機を持って木材に近づいたところ、足を滑らせ体勢を崩して転倒した際誤って釘打ち機の釘が右手第2指に刺さり右手第2指、首及び右肩を捻り負傷したもの。	53	8	169	1~9
49	2017	7	11~12	第2期4号棟で2階建て方の際床部分の梁の針止めをしている時、雨で滑ってしまい誤って左足を針打ち機で打ってしまい負傷してしまった。	25	8	139	1~9
50	2017	7	13~14	資材センターにてトラックに上がり下の方に手渡しのため階段を積み込み材から0.3m持ち上げ180度向きを変えようとした時、バランスを崩し階段と一緒に転落した。	24	1	221	10~29

51	2017	7	8~9	リフォーム工事にて、住宅1階屋根を塗装中、バランスを崩してしまい足場から足を踏み外した。その際、右足から着地をして、右手をつくような状態で落下したため、右前腕、腰部さらに右下腿を打撲した。	45	1	415	1~ 9
52	2017	7	9~10	RC造建物解体現場で、脚立にて、換気口枠を撤去中バランスを崩し、脚立から転落し左足かかとを骨折。	64	1	371	1~ 9
53	2017	7	16~17	住宅リフォーム工事中に、和室入口の額縁を取り外す作業をしていて、他の壁を傷つけない様にバールではなく、ノミを使っていた。左手にノミを持ち、力を入れた時すべて右手の指にあたり、右手親指つけ根を裂傷した。	31	8	364	1~ 9
54	2017	6	18~ 19	当社工場内にて、翌日の工事を円滑に進める為の準備作業として、雨樋を電動のこぎりで切断中、のこぎりがぶれた拍子に樋を支えていた左手に触れ、手首上部を切傷した。	38	8	131	1~ 9
55	2017	6	8~9	個人宅2階壁改装工事において、工事完了後のタンスを移動する際、部屋の中にある階段から右足が落ちて、落下寸前のところを両腕で支えたため落下はしなかったが、左足に肉離れを起こした。	72	19	611	10 ~ 29
56	2017	6	16~ 17	2階の改修工事にて、道具や資材の運搬中にトラックの荷台（約1m）から降りる時、下部にあった段差（約4cm）で足を滑らせ転倒し、右足首を捻り、足首の靭帯を損傷した。	41	2	418	1~ 9
57	2017	6	8~9	朝、現場へ行く準備として、外壁材のトタン（長さ1m、幅35~36cm）を18枚以上（重さ25~26kg）を持って、腰を曲げたままの状態、車の奥へ積み込む際に腰部分を負傷した。	29	3	221	1~ 9
58	2017	6	13~ 14	建物建築中の現場内において、木材を電動ノコギリで切る作業をしている時に、木材を押さえていた左手母指を誤って損傷した。	67	8	131	30 ~ 49
59	2017	6	9~	作業場で木材のきざみ作業中に、機械に右手（ゴム手袋着用）	35	8	133	1~

			10	を巻き込まれて負傷した。				9
60	2017	6	16～ 17	加工作業場にて木材の加工仕上げ作業中であつた。自動手押しカンナ盤で木材を送っていたところ、木材の固い節の部分が弾けてそれを押さえようとして右手をカンナ刃に引っ掛けてしまった。	30	8	133	1～ 9
61	2017	6	16～ 17	個人宅新築工事にて足場解体中、バランスを崩し、足場の階段（高さ約1m60cm）から落下し、負傷した。	43	1	411	1～ 9
62	2017	5	13～ 14	個人宅新築工事現場にて、地上から3m程の位置の外壁（サイディングボード、セメント系板、厚さ15mm）に換気扇のダクト用の穴を電気ドリルを使ってあける作業を行っていた。足場を組み、両手でドリルを持ち、外壁に穴をあけている途中で電気ドリルの回転にかなわず、ドリルを持つ手はじかれて骨折した。	62	19	169	1～ 9
63	2017	5	10～ 11	個人住宅改装工事現場において、2階から1階に梯子を使い降りていたとき、梯子の高さ2m位の場所で足を滑らせ土間まで滑り落ち、土間に左足から転落して左足を負傷した。	48	1	371	1～ 9
64	2017	5	17～ 18	10cm×2m×厚み1cmの野地板を手に持ったまま、丸のこぎりで切断していた時に、板がはねて親指をのこぎりで切ってしまった。	34	8	131	1～ 9
65	2017	5	3～4	個人宅足場工事現場において解体作業中、足を滑らせ高さ約6mの高さから落下し、全身を打撲し、左足を骨折する。	29	1	416	1～ 9
66	2017	5	14～ 15	会社の資材倉庫内で、倉庫のクレーンを使用して鉄筋の束（9Φ×5.5m×15本、約100kg）を吊り上げて車に積む作業をしていた時、使用前の点検が十分でなかったため、ワイヤーの止め金具のネジがゆるんでいて止め金具が外れて鉄筋の束が落下し、側にいた補助作業員（被災者）の左足踝部に当たった。	23	4	372	10 ～ 29
			10～	建築中のアパートの外階段でゴミをおろす時に、雨が降ってい				1～

67	2017	5	11	て足元が濡れていて足を滑らせてしまい、左膝を階段に打ってしまった。	32	2	413	9
68	2017	5	9～ 10	作業場で木材組立て作業中に中間がハンマーをおろした時、ハンマーで手を叩いてしまった。	37	7	364	1～ 9
69	2017	5	15～ 16	戸建住宅新築工事現場において、グラインダーを用いて瓦を切断・加工する作業中に、グラインダーの刃が左手に着用していた軍手に接触し、軍手ごと左手をグラインダーに巻き込んでしまい、左手親指の付け根が刃に当たった。	46	7	153	1～ 9
70	2017	5	10～ 11	アパート外壁改修工事現場の工事状況の確認に行き、ブルーシートを畳んでいた際にブルーシートに躓き左腕から転倒した。	67	2	379	1～ 9
71	2017	4	13～ 14	工場内資材置場で現場への資材持ち出し材料準備作業中、上部材料を取り出す為アルミ脚立に乗り材料を取り出し、下へ降りる際下から2段目のステップですべり土間コンクリートへ右足を強打し、右足かかとを骨折した。	39	1	371	1～ 9
72	2017	4	9～ 10	新築工事現場にて棟上げの準備をしていたとき、移動しようと基礎土台部分に乗った時に滑って、胸を強く打った。	66	2	418	1～ 9
73	2017	4	13～ 14	カーポートの屋根を施工の現場において、脚立を2本立てた足場上の作業中にバランスをくずして転落し、頭部と左腕のひじを裂傷する。	63	1	411	1～ 9
74	2017	4	15～ 16	塩ビパイプを電動ノコにてパイプを切断作業中、足にノコ歯が接触し切った。	60	8	131	10 ～ 29
75	2017	4	11～ 12	工事現場の2Fで、床合板施工時に、梁を踏み外して、1Fへ転落し、肩と腰を強打した。	44	1	415	1～ 9
76	2017	4	13～ 14	住宅の和室床工事中、木材を丸鋸で切断していた時に手が滑って刃に接触し、左手中指を切傷した。	67	8	131	1～ 9

77	2017	4	11~ 12	屋根の塗装工事中に、塗装面に足を取られ滑って落下した。	66	1	415	1~ 9
78	2017	4	13~ 14	建築現場で、石膏ボード張り（内装の壁張り作業）中に、石膏ボードを持ち上げて（仮置き場所から部屋まで3枚一度に運んでいた、10kg程度）運ぶ際（たてかけた）ふくらはぎが痛くなり、しゃがんで起き上がる時に痛みを感じた。	28	19	529	1~ 9
79	2017	4	16~ 17	住宅の足場で清掃中、急に雨が降って来たので雨養生を車に取りに行く途中に、玄関底の板金が濡れて足を滑らして約2.5m下に転落し、左足かかとを骨折、左右の靭帯帯を断絶した。	47	1	415	10 ~ 29
80	2017	3	14~15	新築工事現場にて、外構基礎工事のさし筋作業中、誤って石頭ハンマーで左手小指下あたりを打ち負傷した。	63	19	364	10 ~ 29
81	2017	3	8~9	建設現場の西隣の空き地にて、2台のトラックに積載した木材をクレーンで現場に運搬中、後方のトラックの荷台の上で作業していたところ、クレーンで吊り上げた木材が体の方向にずれて接触したため、トラックの荷台から押し出されバランスを崩し、落下しないように吊り上げた木材に捕まったがトラックの荷台から転落し負傷した。	69	1	221	1~ 9
82	2017	3	16~17	工事現場に於いて内装大工工事中、誤って左中指先端を金槌で打ちつけた。	36	6	364	1~ 9
83	2017	3	13~14	外部工事において、建物ひさしの本部の防腐剤の塗装作業を脚立に乗り行っていた際に、バランスをくずして落下し、左肋骨を強打し負傷した。	34	1	371	1~ 9
84	2017	3	15~16	木造建物内の改造作業において、ヘルメットをかぶり、木材にて天井下地組み工程で天井を吊り、吊木を固定する作業を行う為の足場としてアルミ脚立（1.7m）を床の左右に設置し、その間（高さ約1.5m）位置に（巾2.4cm厚さ3.6mm、長さ2.7m）の板を渡し足場とし、床上3mより少し高い位置の梁に吊木の上部を	66	1	411	1~ 9

				ビスで固定をしようと、身体を伸ばした瞬間、腰に差すような激痛（椎間板ヘルニア）の症状を感じてバランスを失い、足場から左足を踏み外し肩から転落し、肩を脱臼する。				
85	2017	3	9~10	リフォーム工事において、柱挟み込み式の足場台にて、柱抜きをするため梁入れの墨出し作業中、柱から足場台が外れ落下し負傷した。	71	1	416	1~ 9
86	2017	3	9~10	外壁タイル下地の腐食箇所撤去作業中に、丸鋸の刃に親指が巻き込まれてしまった。	54	8	131	1~ 9
87	2017	3	11~12	自社作業場にて、作業場内の土をダンプで下ろしていてアオリの調子が悪く調整していたところ、急にアオリが開いてしまいダンプ1杯分の土が急激に落下し、体に直撃し右胸を負傷した。	49	5	523	10 ~ 29
88	2017	3	9~10	建て方工事中、土台から土台へ移ろうとしたとき、踏み外して変に着地して膝を捻った。	57	19	418	10 ~ 29
89	2017	2	16~17	工事において、作業員2人で脚立の上に足場板を足場にして、多目的室の天井ボード貼り作業中、バランスを崩し足場から落下した。その時に自分が履いていた安全靴の靴紐を自分で踏んでしまい、転倒した時に右手を負傷した。	58	1	411	1~ 9
90	2017	2	16~17	グループホーム建設工事において、2階ベランダ手すりの取り付け作業中に、足元が滑り1階庇屋根より転落し、左腕を負傷した。	59	1	415	—
91	2017	2	13~14	新築工事現場にて基礎ブロックの据え付けをする為トラックからブロックを持ち上げて運び（1個20kg）設置場所に降ろした時に痛みがはしり負傷した。（この作業を5回程行った時） （設置場所までトラックが入らない為人力にて運搬）	59	19	921	—
92	2017	2	14~15	ダンプに現場より引きあげてきた産廃物を積み込む作業中、ダンプの足かけ場所に足をかけたところ足が滑って地面に転倒し	75	1	221	1~ 9

				た。頭部、肩、腰を打撲した。				
93	2017	2	11~12	新築工事現場において軒天を施行中、手のこぎりで野縁を切断していた際、誤って刃が左手人差し指の付け根に当たり、負傷した。	58	8	364	—
94	2017	2	9~10	現場に向かう途中4号バイパスで右折しようとした時、矢印のない信号機で青信号で渡れず、青から黄に変わったところで発進したところ反対車線から10tトラックがよそ見運転で赤信号を無視して直進して追突した。	23	17	231	—
95	2017	2	0~1	営業所構内に駐車しているバスの仕業点検中、エンジンの上部にある冷却水のキャップを開けようとしたが、バス後方の地面に段差があり、被災者の立っている位置がバスより約20cm低くなっており、手がキャップにギリギリ届くが作業しづらかった為、リアバンパーにのぼった。冷却水の有無の確認後、約85cm下の地面に飛び降りた際、着地に失敗し、負傷したもの。	60	12	514	1~ 9
96	2017	1	10~ 11	建築現場でロフトのハシゴを切断中に、工具（グラインダー）の反発により、右下の大腿筋を負傷してしまった。	32	8	153	1~ 9
97	2017	1	9~ 10	建築中の部屋の壁に石膏ボードを貼る作業中、ボードの面を取るためカッターナイフを使用していて、ボードが小さかったので滑り、左手親指を切ってしまった。	65	8	364	1~ 9
98	2017	1	9~ 10	工事現場で建築用金物を運んでいる際、1階土間コンクリート上に一部水がたまっている所が凍結しており、足を滑らせ転倒し、左肩を打った。	56	2	416	1~ 9
99	2017	1	14~ 15	宿舍のガレージに於いて、屋根防水工事に使用する材料の梱包をカッターナイフで開封中に手が滑らせた際、左手親指の付け根に刃が触れ切創した。	56	8	364	—
100	2017	1	13~	木造住宅新築工事現場で下から2M位の所の外壁外ドウブチを打っていて、風にあおられバランスをくずし下に落ち、足をつ	40	1	411	1~

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。